

令和2年度 第1回浜松市障がい者自立支援協議会  
北エリア連絡会全体会議事録

1 開催日時 令和2年7月15日(水) 10時00分～

2 開催場所 浜松市北区役所 31会議室

3 出席状況

【出席委員】 (敬称略)

(医)至空会 多機能型事業所 だんだん	金田 祥史
引佐草の根作業所	田中 みさ子
三方原スクエア	出水 巖生
民生児童委員	牧野 曜司
障害者相談員	石田 文男
訪問看護ステーション不動平	鴨藤 祐輔
静岡県立西部特別支援学校	阿部 雅野
地域包括支援センター 細江	永井 さおり
浜松手をつなぐ育成会	藤木 るみ子
相談支援事業所 はるか	森田 妙子

【連絡会事務局】

浜松市北障がい者相談支援センター	本宮 早奈映
	小楠 絢子
	村上 舞
	伊藤 由美子

【行政】

北区役所 社会福祉課長	藤野 正彦
	梶田 和彦

【オブザーバー】

浜松市障がい者基幹相談支援センター	雨宮 寛
	山下 由佳
浜松市障害保健福祉課	山内 愛美

4 傍聴者 4名

5 議事内容

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 議 題
  - (1) 浜松市障がい者自立支援協議会について ※当日配布資料
  - (2) 2019年度 浜松市北区障がい者自立支援連絡会について
  - (3) 北エリア連絡会の会則について
  - (4) 北エリア連絡会(組織図・スケジュール)について
  - (5) 北エリア連絡会の部会活動について

6 議事録作成者 北区社会福祉課 障害福祉グループ 梶田 和彦

※当日は窓口対応で全体会への出席が遅くなったため出席した課長及び事務局メンバーから資料を提供していただき作成

7 議 事 録

1 開 会

会の成立 (出席人数の報告) 構成員の過半数出席

あいさつ 北区役所 社会福祉課長 藤野 正彦

自己紹介

2 議 題 (進行：浜松市北障がい者相談支援センター：本宮)

(1) 浜松市障がい者自立支援協議会について

<説明：浜松市障害保健福祉課 山内>

(2) 2019年度 浜松市北区障がい者自立支援連絡会について説明

<説明：北エリア連絡会 村上>

(3) 北エリア連絡会の会則について

<説明：北区社会福祉課 藤野課長>

(4) 北エリア連絡会(組織図・スケジュール)について

<説明：北エリア連絡会 伊藤>

ー議題説明後、出席委員による自由トークー

金田：新規校が来年度にできるが、詳細が今になっても不明。受け入れ可能な放課後デイなどが少ないのでは。

田中：北区の公共交通機関がない地域では、通所利用の足も無いのが課題。

出水：新規校は浜北特支に準備室があるというが、問い合わせでも決まっていないとの回答。スクールバス運行の詳細も12月頃らしい程度。

学区が広く送迎の課題があり、高等部の自力通学にも難あり。

牧野：北区は広く地域によって状況がさまざま。民生委員として、声を上げない人たちを見つけ出すことを心掛けているが、コロナ禍で進んでいない。委員改選で三ヶ日地区は大半が新人となったことも悩ましい問題。

鴨藤：課題としては不登校児の問題と、高齢化する障がい者を介護サービスにつなげること。外出しなくなると生活レベルがダウンしてしまう。

阿部：同じ県立校だが新規校の情報は持ち合わせがない。

学校から放課後デイへの送り、デイからの帰宅の送りに課題。

放課後デイに医療的ケアがあるところがほしい。

(土日利用にも医療的ケアがあると保護者が助かる。)

永井：80：50問題がだんだん90：60問題になっている。

部会の垣根を越えて困難事例の検討を行うことができれば良い。

藤木：地域によってサービス大小の差、サービス難民の問題あり。

民生委員と地域の障がい者の情報を積極的にやり取りできるのか、個人情報のからみもあり難しいと感じる。

森田：新規校に転校する三ヶ日の方が、今の鷲津でのサービスが使えなくなる。

#### **(5) 北エリア連絡会の部会活動について**

雨宮：地域課題を集めるだけに終始しないでほしい。定例開催にこだわらず、積極的に話し合いの場を作るなど活発な活動をお願いしたい。

#### **4 閉 会**